

ETAC[®]

COLONIA[®] 



*Green
Refrigerant
Compliant*

低GWP冷媒 R-448A 採用

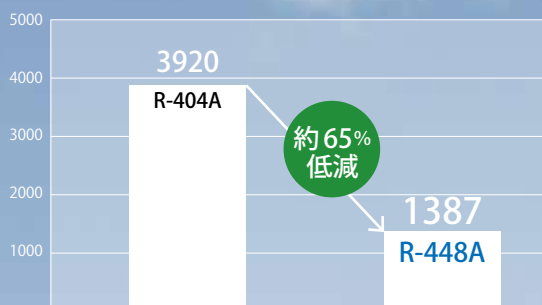
低GWPウォークインチャンバ
大型恒温(恒湿)室 コロニアシリーズ

次の時代へ

気候問題、中でも地球温暖化対策は世界中の国が取り組む喫緊の課題となっています。環境試験器においてもこれまで主要な冷媒として使用されていたR-404AはGWP値3920と高く、早急な対策が求められていました。

この度、エタックは全ての環境試験器において低GWP冷媒R-448Aを採用。R-404Aの全廃をいち早く実現しました。エタックは低GWP冷媒の積極的な採用を通じて地球温暖化対策に取り組めます。

【従来のR-404Aと新冷媒R-448A、GWP値比較】



【新冷媒R-448Aの特長】

- 従来の冷媒R-404Aに比較し、環境への負荷を65%低減
- 規制後も冷媒供給減の心配を回避
- 将来へ向けたメンテナンスコストの削減が期待
- オゾン層を一切破壊しないODPゼロ冷媒
- 不燃、無毒、不活性の混合冷媒



さらに使いやすく。新しい時代を見据えた低GWP冷媒搭載 ウォークインチャンバCOLONIA Eシリーズ誕生

使いやすさと高性能で国内はもとより海外でも高い支持を頂いてきたCOLONIAシリーズがリニューアル。新しいCOLONIA EシリーズではGWP値1387の新冷媒R-448Aを採用し、2025年までのGWP目標値、1500以下を大きくクリアしました。これまでの高性能はそのままに操作性と機能を大幅に向上。

COLONIAの先進性がまた一歩、時代をリードします。

低GWP
R448A
新型冷媒を
採用
GWP1387



COLONIA E



洗練された操作性と多くの機能を高い次元で両立 信頼性試験の安心・快適・手間いらずを実現する新コントローラ

7.5インチワイドカラーLCDの採用により操作性及び視認性が一段とアップし、ETACOMが更に使いやすく快適な操作に生まれ変わりました。洗練されたインターフェイスにより、全ての操作はETACOMのタッチパネルでコントロールされます。



槽内モニタ画面

メニュー画面・コンスタント運転



メニュー画面
直感的で分かりやすいメニュー画面



温湿度条件入力画面
温湿度入力の他に、試験終了時の動作（停止／常温待機）の選択が可能です。



運転条件入力
タイマーや加湿遅延など使用目的に応じて詳細な設定ができます。

プログラム運転



プログラム一覧画面

一覧から予め登録しておいたプログラムを選択します。



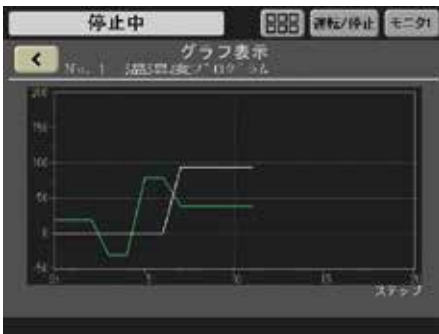
プログラム入力画面

ステップごとの温湿度条件を設定します。



プログラム確認画面①

作成したプログラムを確認出来ます。



プログラム確認画面②

作成したプログラムはグラフでも確認することが可能です。



ステップ詳細設定画面

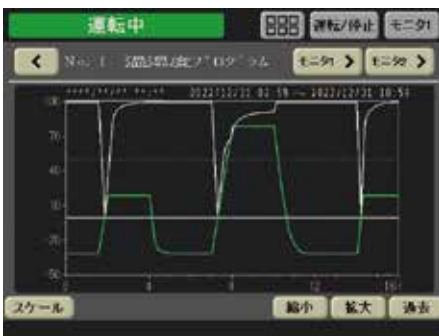
ウェイトやタイミング信号などステップ毎に詳細な条件を設定します。



リピート入力画面

リピートの設定は全体／部分の選択が可能です。

その他の機能



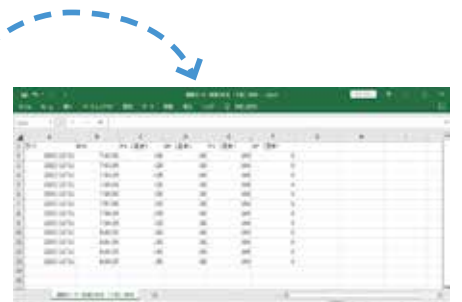
レビュー画面

過去の試験データをグラフで確認出来ます。



データダウンロード画面

過去の試験データはUSBメモリでダウンロードすることも可能です。



ダウンロードデータ



プログラム連結画面

個別に作成したプログラムを連結させることが可能です。



補助機能画面

様々な補助の機能(オプションを含む)を設定する画面です。



トラブルレビュー画面

過去のトラブルの履歴と、その対処について表示します。

COLONIA Eシリーズに追加された新機能が、 さらに快適な信頼性試験業務の環境を提供します。

エタック環境試験器の基本コンセプト「安心・快適・手間いらず」の諸機能が、
業務負担の軽減とスムーズな管理を実現します。

見やすい室内状態表示パネル

視認性の高い表示パネルには使用状態を容易に把握できるよう [TROUBLE]、[RUN]、[入室中] の3つを表示。

扉の左右いずれにも取り付けが可能で、室内の状況を一目で確認することが出来ます。[入室中]の表示は室内ランプと連動しているため、試験室内で作業をしている事が外部からも確認出来安心です。



幅広い温湿度範囲

幅広い温湿度範囲が高温多湿から低温まで様々な温湿度条件の信頼性試験に対応します。

また、ノンフロスト範囲を拡大することも可能です。(オプション)

低温低湿度範囲域でも冷却コイルの霜取り無しで連続運転が可能になります。

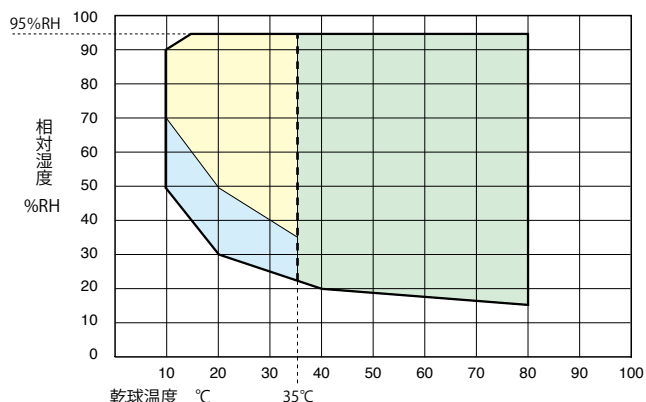
試験室有効スペースの拡張

試験室内の空調ユニットをフラット化することによって壁面の突起物を無くし試験室内の有効スペースが拡張されています。

試料の配置、セッティングなどの妨げにならず試験室内をより広く有効に活用する事が出来ます。



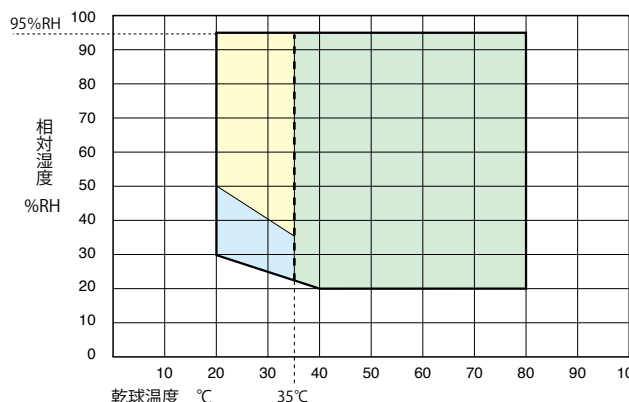
温湿度制御可能範囲(-30℃タイプ)



■ ノンフロスト拡大範囲 (オプション) ■ 標準ノンフロスト範囲

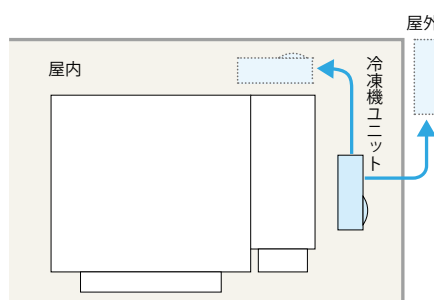
温度 (湿度なし) 運転時 +2.5℃~+8.0℃ (冷凍機選択 AUTO)

温湿度制御可能範囲(-10℃タイプ)



設置の自由度が高い冷凍機ユニット(空冷タイプ)

空冷冷凍機ユニットを別置きにすることによってレイアウトの自由度を高め、設置環境にフレキシブルに対応出来ます。試験室内への排熱を避けたい場合は冷凍機ユニットを屋外に設置することもできます。



※屋外設置のお見積には現地の確認が必要です。

LED 内部照明(オプション)

試験室内で繊細な作業を必要とする場合などに有効です。



純水器(オプション)

上水しか使用できない環境でも純水器を追加することによって高い試験品質を確保することが出来ます。

小型のカートリッジ式なのでフィルタの交換作業も容易に行えます。



使いやすさをさらに向上し機能を向上、オリジナルオプション



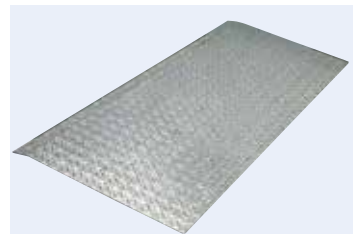
両開き扉(W1400×H1820mm)
標準付属の片開き扉(W850×H1820mm)に追加、または変更できます。



測定孔
内径54φ、128φmmをそれぞれ用意しています。(取付位置は、お客様とのお打合わせ後決定します)
※写真は128φです。



操作孔
内径150φ。試験室内の試料を外部から操作するのに便利です。
観察窓とセットでご利用ください。



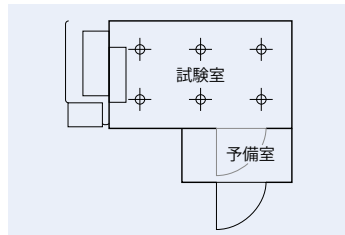
出入口用スロープ台
アルミニウム製傾斜板(厚み6mm)、片開き扉用・両開き扉用があります



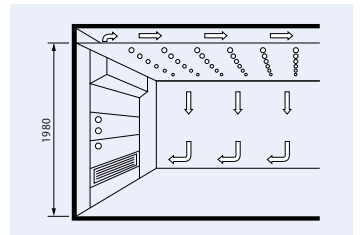
回転式警告灯
チャンバに万一のトラブルが発生した場合、点灯し、遠距離でも確認しやすい警告灯です。



表示灯変更
扉部横に設置されている表示灯の「入室中」を温湿度表示に変更できます。レイアウト的に操作パネル部から扉が遠いときなどに便利です。



予備室
扉開閉時に試験室内の温(湿)度条件を極力均一に保ちます。



天井全面吹き出し仕様
天井を二重のダクト構造にしてダウンフローの流れを作ります。風の影響を低減させた場合や、試料に直接風をあてたくない場合などに有効です。

●デフロスト回路

手動式ホットガス方式による除霜回路です。低温条件で試料の出し入れが多い場合にご利用ください。

●ノンフロスト機構

ノンフロスト範囲を拡大することができます。(P5 温湿度範囲表参照)
ノンフロスト範囲では冷却コイルの霜取りなしで連続運転が可能です。

●床面補強板

試料を台車などで出し入れする場合の床面保護用です。標準床面耐荷重が面荷重で600kg/m²以上の場合必要となります。※床面補強板を使用した場合、温度変化時間が標準仕様と異なります。

●-40℃仕様

二元冷凍機ユニット(別置き)を追加することによって-40℃の低温運転が可能になります。

●コンセント

防湿型アース付コンセント。100V/15A、200V/20Aが用意されています。
※コンセント形状が特殊なのでご注意ください。

●ペーパーレス記録計

外部メディアにデータを保存し、専用ソフトでパソコンに取り込むことができます。※打点式温湿度記録計も対応可能です。

●扉部ビニールカーテン

扉開閉が多い場合、試験室内環境の変化を低減させます。
※使用温度範囲に制限があります。

●RS485 インターフェイス

●停電自動復帰機能

●シグナルタワー

●非常停止スイッチ

信頼性試験のトータルパートナー

ETAC®

<https://www.kusumoto.co.jp/>

本社	〒101-0047 東京都千代田区内神田1-11-13 楠本ビル	TEL.03 (3295) 8681	FAX.03 (3233) 0217
大阪支店	〒553-0003 大阪市福島区福島5-16-18 楠本第8ビル	TEL.06 (6452) 2388	FAX.06 (6458) 2600
名古屋支店	〒460-0003 名古屋市中区錦1-7-1 楠本第9ビル	TEL.052 (220) 3570	FAX.052 (212) 4761
福岡支店	〒812-0014 福岡市博多区比恵町1-1 楠本第7ビル	TEL.092 (475) 7971	FAX.092 (475) 7970
札幌営業所	〒001-0010 札幌市北区北10条西4丁目 楠本第10ビル	TEL.011 (747) 6091	FAX.011 (716) 7281
山形営業所	〒999-3716 山形県東根市蟹沢1702-3	TEL.0237 (41) 1130	FAX.0237 (41) 1338
㈱マックスシステムズ	〒460-0003 名古屋市中区錦1-7-2 楠本第15ビル	TEL.052 (223) 2811	FAX.052 (223) 2810

カスタマサポートセンター

本部(東京)：TEL.03 (3295) 8681 埼玉：TEL.0495 (35) 2222 山形：TEL.0237 (41)1130
西日本：TEL.06 (6452) 2388 九州：TEL.092 (475)7971

*名古屋地区は(株)マックスシステムズにご連絡ください。 TEL.052(223)2811

お問い合わせは



ISO9001 認証
JQA-QM8943
※受託サービス除く



ISO14001 認証
JQA-EM6024
(製造部門)



安全に関するご注意

ご使用の際は、商品に添付の取扱説明書の「使用上の注意事項」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
水、湿気、ほこり、油煙などの多い場所に設置しないでください。火災、故障、感電などの原因となることがあります。